

(2) 主なナノ材料とは

作成 2017.2.8 / 改定 2022.1.11

■回答

ナノ材料の主な物としては、以下のものがあります。

① 経済協力開発機構 (OECD) 工業ナノ材料作業部会 (WPMN) がスポンサーシッププログラムで扱った材料¹⁾

: 以下の 13 物質

フラーレン、単層 CNT、多層 CNT、銀ナノ粒子、鉄ナノ粒子、二酸化チタン、酸化アルミニウム、酸化セリウム、酸化亜鉛、二酸化ケイ素、デンドリマー、ナノクレイ、金ナノ粒子

② 経済産業省が「ナノマテリアル製造事業者等における安全対策のあり方研究会」に記載している材料²⁾

: 以下の 13 物質

カーボンブラック、シリカ、二酸化チタン、酸化亜鉛、カーボンナノチューブ、フラーレン、銀、鉄、酸化セリウム、酸化アルミニウム、ポリスチレン、デンドリマー、ナノクレイ

■出典等

1) OECD: Testing Programme of Manufactured Nanomaterials – Overview

<http://www.oecd.org/chemicalsafety/nanosafety/overview-testing-programme-manufactured-nanomaterials.htm>

2) 経済産業省資料 ; ナノマテリアル製造事業者等における安全対策のあり方研究会報告書

https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/nanohoukokusho.pdf